





※ 補足資料

1. J S A F 旗 ()


2. RRS26：レースは、次の信号を用いてスタートさせなければならない。時計は視覚信号から行わなければならない。音響信号の不発は、無視されなければならない。

スタート 5 分前	クラス旗	音響一声	予告信号
スタート 4 分前	P 旗	音響一声	準備信号
スタート 1 分前	準備信号降下	長音一声	1 分前
スタート 0 分前	クラス旗降下	音響一声	スタート信号


1) スタート信号 (C R, ホワイトクラスの場合)

予告信号 (5 分前)	日の丸旗 () 掲揚	音響一声
準備信号 (4 分前)	P 旗 () 掲揚	音響一声
1 分前	P 旗 () 降下	長音一声
スタート	日の丸旗 () 降下	音響一声


2) スタートの延期


- スタートしていないレースを延期する場合は、回答旗 () を掲揚の上、音響二声を発する。
- 予告信号は、降下の 1 分後に発する。

3) リコール


- リコール艇があった場合は、X 旗 () を掲揚し音響一声を発する。
- X 旗はリコール艇が全艇復帰した場合に降下するが、復帰しない場合でも 4 分後には降下する。リコールしたか、否かの判断の責任は各艇にある。

4) ゼネラルリコール (リコール艇を特定できない場合など)

- ゼネラルリコールの場合は、第一代表旗 () を掲揚し、音響二声を発する。



b) ゼネラルリコールの再スタートは10分後とし、ラウンドジエンド規則を適用し準備旗にI旗 () を掲揚、スタート前1分間にスタートライン延長線上を横切ってはならない。

5) コース短縮

a) コース短縮する場合はS旗 () を掲揚の上、音響二声により周知する。

6) レース中止

a) スタートしたレースを中止する場合は、N旗 () を掲揚の上、音響三声を発する。

b) 中止の上、以後のレースを行わない場合はA旗 () の上にN旗 () を掲揚し、音響三声を発する。

3. 付則 A5.1: スタートをしなかった艇、コースの帆走をしなかった艇、フィニッシュしなかった艇、規則・・・に従わなかった艇、またはリタイアするか規則に基づきペナルティーを履行する艇には、レース委員会によって審問なしに、それぞれに応じた得点が記録されなければならない。

4. 付則 A5.2: スタートをしなかった艇、コースの帆走をしなかった艇、フィニッシュしなかった艇、リタイアしたか失格となった艇には、シリーズに参加した艇の数より1多いフィニッシュ順位に対する得点が記録されなければならない。

5. RRS35: 1艇がスタートし、コースの帆走をして、タイム・リミットがある場合にはそのレースのタイム・リミット内にフィニッシュした場合には、レースが中止された場合を除き、フィニッシュしたすべての艇はフィニッシュの順位に従って得点が記録されなければならない。レース・タイム・リミット内に1艇もフィニッシュしない場合には、レース委員会はレースを中止しなければならない。

6. RRS60: 抗議の権利、救済要求の権利、または不正行為の処置

7. RRS61.1(b): レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会がレース・エリアで目撃したインシデントに関して艇を抗議しようとする場合には、レース後締切時間までにその意思を伝えなければならない。その他の場合には、抗議の意思を常識的にできるだけ早くその艇に伝えなければならない。